

ならし社協だより

第 **33** 号

JULY 2017

平成29年7月1日発行



いいばしょプロジェクト「寄付つき商品」覚書調印式
& お弁当試食会の様子

目次（ページ）

- 02 局長就任のご挨拶
平成29年度事業計画&予算
- 03 いいばしょプロジェクト「寄付つき商品」覚書調印式
- 04 あなたのまちの地域福祉活動「東市地区社会福祉協議会」
- 05 レポート 辰市地区「地域みまもりサポート講座」
サロン紹介 「毎日元気!ラジオ体操の会」
- 06 実施中!!訪問型生活援助サービス従事者研修
- 07 介護予防教室に参加しませんか!?
- 08 穴埋めキーワードクイズ&平成29年度賛助会員のご紹介

社協会員募集

「困っている人の助けになりたい」
「地域に何か役立つことをしたい」

社協会員への加入は、そんな奈良市民の皆様の思いを活動資金の協力というカタチで実現していただくための仕組みです。

この会費は、各地区で取り組まれている地域福祉活動等を支える財源として活用しています。ご協力よろしくお願いいたします。

①個人会員	
年間1口	1,000円
②施設・団体会員	
年間1口	5,000円
③賛助会員(企業等)	
年間1口	10,000円

問合わせ先 総務課 0742-93-3100

局長就任のご挨拶



事務局長

たか 高 原 俊 裕

今、全国的にも、私たちが暮らす奈良市におきましても、少子高齢化や人口減少の進行などによって、地域社会そのものが不安定な状態の中、人と人、人と地域のつながりの希薄化が進み、暮らしの困りごとは、ますます複雑化・複合化してきています。そして、これらを解決するには既存の制度やサービスだけでは対応できないことが多く起こってきています。このような中、地域に暮らす全ての人が「地域」「暮らし」「生きがい」を、ともに創り高め合うことのできる「地域共生社会」の実現が求められています。

本会といたしましても、第2次奈良市地域福祉活動計画を策定し、奈良市が策定する地域福祉計画と連動させ、今後の地域福祉活動の方向性を検討してまいりました。この計画を指針として、地域の福祉力向上に向けての体制を構築し、皆様が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らすことのできるまちづくりを、皆様とともに進めてまいります。

今後とも、より一層のご指導とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年度 事業計画と予算

基本方針

地域社会を取り巻く環境の変化により、既存の制度等による支援から抜け漏れる事象が後を絶たない状況の中、「見守り」をキーワードとして、身近な地域で困りごとを受け止め、つないでいく体制づくりを進めるとともに、多様な主体と協働し、地域生活の実現に向けた居場所づくり等の資源開発に努めます。

また同時に、組織経営体制の強化に取り組み、相談支援に関する職員個々のスキルアップを図ることで、引き続き本会の組織基盤強化に取り組んでいきます。

6つの重点項目

1 地域福祉活動への啓発と担い手づくりに取り組みます！

- ・ 普段の暮らしの中での“ゆるやかな見守り”の啓発
- ・ 「見守りサポーター」などの、“気づき”を支援につなげる担い手の養成
- ・ 各種講座を通じた、認知症や障がい理解等を深める働きかけ

3 困りごとを受け止める体制づくりをすすめます！

- ・ アウトリーチ（地域に出向くこと）による相談支援の強化
- ・ 本会各拠点施設における相談窓口機能の強化
- ・ 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルづくり

5 地域生活を実現するための居場所づくり、活動づくりを支援します！

- ・ 新たな居場所づくり等を支援する活動助成の実施
- ・ 多様な主体が協働して進める「いいばしょ（居場所）プロジェクト」の展開
- ・ 社会福祉法人との連携による活動づくり

2 地域福祉活動やボランティア活動を応援します！

- ・ 地区別福祉活動計画づくりへの支援
- ・ 各分野で活躍するボランティアの育成支援
- ・ 市民後見人、ひきこもりサポーター等の育成と組織化

4 課題を深刻化させない仕組みづくりをすすめます！

- ・ 成年後見制度の利用促進
- ・ 専門職後見人及び福祉関係機関等との権利擁護の地域連携ネットワークづくり
- ・ ひきこもり相談支援や居場所づくりの推進とネットワークづくり

6 市社協の組織基盤強化に取り組めます！

- ・ 人事考課制度導入に向けたワーキングチーム設置
- ・ 利用者ニーズに即した通所介護事業等の経営改善
- ・ 法人設立50周年記念事業の実施

平成29年度 奈良市社会福祉協議会予算概要

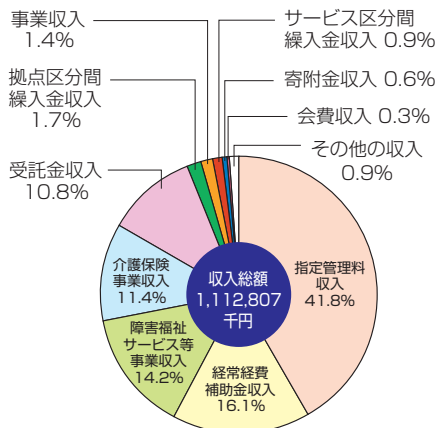
予算額合計

(単位：千円)

予算書の項目	金額	予算書の項目	金額
収入		支出	
事業活動収入計	1,081,530	事業活動支出計	1,119,777
施設整備等収入計	0	施設整備等支出計	129
その他収入計	31,277	その他支出計	28,815
小計	1,112,807	小計	1,148,721
前期末支払資金残高	271,809	予備費	4,487
		当期末支払資金残高	231,408
合計	1,384,616	合計	1,384,616

収入科目の構成割合

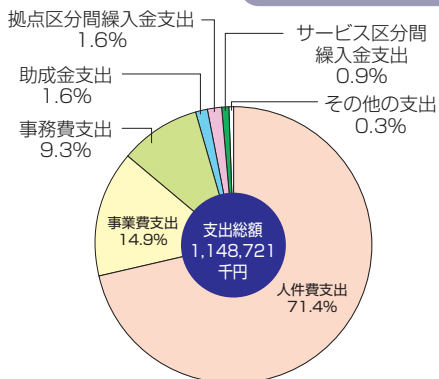
(単位：千円)



科目	平成29年度	構成割合
指定管理料収入	464,720	41.8%
経常経費補助金収入	179,011	16.1%
障害福祉サービス等事業収入	157,783	14.2%
介護保険事業収入	126,546	11.4%
受託金収入	119,627	10.8%
サービス区分間繰入金収入	18,459	1.7%
事業収入	16,084	1.4%
その他の収入	10,509	0.9%
収入合計	1,112,807	

支出科目の構成割合

(単位：千円)



科目	平成29年度	構成割合
人件費支出	820,220	71.4%
事業費支出	171,480	14.9%
事務費支出	106,562	9.3%
助成金支出	18,383	1.6%
施設整備等支出	129	0.01%
サービス区分間繰入金支出	10,203	0.9%
その他の支出	3,414	0.3%
支出合計	1,148,721	

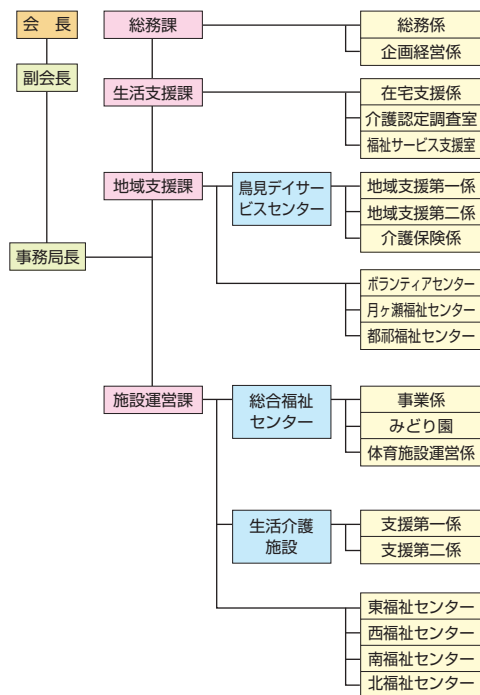
拠点区分別一覧

(単位：千円)

拠点区分名称	平成29年度
法人本部拠点	219,076
福祉サービス支援室拠点	22,671
在宅支援事業拠点	187,611
ボランティアセンター拠点	19,580
月ヶ瀬福祉センター拠点	78,282
都祁福祉センター拠点	132,788
鳥見デイサービスセンター拠点	59,335
総合福祉センター拠点	254,560
生活介護施設拠点	252,801
東福祉センター拠点	50,612
西福祉センター拠点	45,000
北福祉センター拠点	28,600
南福祉センター拠点	33,700
社会福祉事業区分合計	1,384,616

組織図

理事 17名 評議員 30名
監事 2名 特別顧問 3名



いいばしょプロジェクト「寄付つき商品」覚書調印式

平成29年4月7日（金） コミュニティスペースまんまにて

育英西中学校・高等学校と(有)村井食品、本会の3者による覚書調印式が行われました。生徒たちが考案したお弁当は学校内での「お弁当総選挙」を経て商品化されています。

調印式の後には地域の方々もお弁当の試食会が行われ、地域のイベントなどでの活用を想定した意見交換、質疑応答等が活発に行われました。

この調印により、売上金の中からお弁当1個につき10円が本会に寄付され、「いいばしょプロジェクト」の活動資金として使われます。



あなたのまちの地域福祉活動

東市地区社会福祉協議会

東市地区は市の南部に位置し、2本の幹線道路が地区内を南北に走っています。地区の東側には坂道が多く、西側は平坦な地形になっており、田畑も多く残っています。また、古くからの農村と昭和30年頃より開発された住宅地の混在する地域で、福祉施設が多いことも特徴の一つです。

今回は、東市地区社会福祉協議会（以下、地区社協）の大西会長と役員の方々に、地域の取り組みの現状についてお伺いしました。



協議体としての機能を担う地区社協

「地域で取り組む活動に関することは、すべて地区社協の定例会で協議し、決めています。」と話す役員の方々。月1回の定例会では、地区の行事に関する各種団体の役割分担等が決められるとともに、それぞれの活動内容の共有がなされており、役員であってもなくてもみんなと一緒に動く、そんな風土が作られています。

また毎年、地区社協が各種団体や校区内施設の活動予定をとりまとめた地区全体の年間行事予定表を作成しており、これがあることによって、日程や活動内容の調整等、効率的な地区活動の推進に役立っています。

このように東市地区では各種団体の共通認識として、「協議体」としての地区社協がしっかりと位置づけられています。また、こうして地区社協の活動が活発になる中、以前は、自治連合会長と兼任であった地区社協会長も専任となるなど、組織基盤の整備も進み、地区社協がその機能を発揮しています。

活動を継続するために

一方、地区社協は、地域のふれあい、支えあい力を高め、住み慣れた地域で安心して生活できる「福祉のまちづくり」を目指して、ふれあいサロン・子育て支援・環境整備等、様々な活動を行っています。

特に、東市地区の「3大まつり」である、高円の杜夏まつり・まるごと子どもフェスタ・敬老の集いについて、以前は地区社協の負担が大きく、そのことが問題となる時期がありました。そのような中、地区社協の協議体としての機能が大きく寄与し、それぞれ、高円の杜をまもる会、PTA、万年青年クラブと地区社協が共催で進めることが決められ、今日まで継続しています。他にも、ふれあいサロンは地区のボランティアグループ東市若葉会、給食サービス（会食会）やひよこ組（未就学児支援）は民生児童委員、古市公園の環境整備はボランティアグループクリーンコミュニティというように上手に役割分担をしながら様々な活動が進められています。



▲東市ふれあいサロンの様子

今後に向けて

このように様々な活動が進められている中、課題となっているのが、担い手不足や活動への参加者が減少していることです。特に参加者が減少していることについては周知の問題もあると考え、平成27年度からは、活動者だけでなく、住民の方々にも地区社協の活動をもっと知ってもらいたい、若い世代にも活動に参加して欲しいとの思いから「東市地区社協だより」を発行し、地区活動や社会資源に関する情報発信を始めています。

地域のために活動を続ける原動力について、「退職し、これから地域の活動に携わろうとする際に、地域から『おかえり』と言ってもらったこと。」だと話す村木さん。大西会長は最後に、「私自身活動を通じて人とのつながりが増えた。これからも、『人の輪』を大切に、東市地区の福祉のまちづくりが進むよう活動を継続していきたい。」と語ってくださいました。



▲左から、藤本さん（東市若葉会会長）、米村さん（社協事務局）、大西会長、村木さん（社協事務局）

辰市地区「地域みまもりサポート講座」が開催されました。

5月16日（火）辰市地域ふれあい会館にて、地区の自治会長や各種団体の代表を対象に、辰市地区社会福祉協議会主催の「地域みまもりサポート講座」が開催。この講座は、辰市地区で“ゆるやかな見守り（下表参照）”を広げ、誰もが住みよいまちづくりにつなげる目的で実施されました。

講座では、都南地域包括支援センターおよび本会職員が講師を務め、見守り活動の必要性やその背景、奈良市の見守りシステム、地域での見守りの実践事例やそのポイントなどを学びました。

実践事例では、催事の日時を何回も確認してきたりするなど、普段とは違う物忘れの様子に気付いた隣人や趣味サークルの仲間などから、地域包括支援センターへとその情報がつながり、見守りのネットワークができたケースが紹介され、参加者は、「“気づき”をどのようにつなげるか」のイメージを掴まれていました。

講座の内容は、参加者から自治会の組長や各種団体内に伝えられ、隣近所などお互いを気にかけてあう地域づくりにつながっていきます。本会では、これからも各地区で地区社協とともに「見守り」をキーワードとして、こうした講座の開催を進めていきたいと思ひます。



会場の様子

〈見守り活動の3つの分類〉

ゆるやかな見守り	日常生活の中で、いつもと違う様子や異変を感じた時に、専門の相談機関につなぐための見守り
担当による見守り	定期的な安否確認や声かけが必要な人のための本人同意に基づく見守り
専門的な見守り	認知症や虐待などで対応が難しい場合の専門職による見守り

参加者の声

- ・ 具体的な事例があり分かりやすかった。
- ・ 気付くことの大切さを認識した。
- ・ 本日の内容をもっといろんな人に知ってもらいたい。

サロン紹介

みんな揃って1、2、3、4！

「毎日元気！ラジオ体操の会」

＜活動開始まで＞

奈良 帝塚山地区では、運動推進委員の声かけもあり平成18年に地域住民のつながりを目的として公園でのラジオ体操が始まりました。

その後、奈良 帝塚山地区社会福祉協議会（以下、地区社協）からの声かけで、活動が自治会にある公園ごとに次第に広まり、現在は地区内8か所の公園で行われています。

昨年度は述べ17,831名が参加。地区社協の取り組む地域住民の健康増進の場や会話などを楽しむ居場所づくりとして定着しています。



帝塚山南4丁目街区公園での様子。
気分もスッキリ。新しい朝が来ました。

＜活動内容＞

月曜日～土曜日（一部金曜日まで）の祝日・雨天を除く毎日、朝9時に児童公園や街区公園に集合します。挨拶をしてから簡単なストレッチ。ラジオ体操第1・第2を行い、参加者から事前に提案のあった毎回異なるオリジナル体操を行います。その後は、集まっておしゃべりをしたり、周辺のウォーキングをしたり…。

土曜日や夏休みには、子ども達も参加し、世代間交流の場にもなっています。また、いつもは万年青年クラブの方やボランティアの方などがお世話役をしていますが、行けない時は参加者同士が自然と助け合ひ。

参加者からは「足腰が強くなった」「体力が維持できている」「ここに参加したからこそこの出会いがあった」また、「地域がまとまるきっかけとなり、お互いに『何かあれば言ってね』と言える関係になってきました。」との声が聞かれました。

ラジカセがあるだけで、「健康」、「つながり」、「見守り」がうまれます。皆さんの地域でも、実践してみてもいいかもしれません。

お問い合わせ先 地域支援課 0742-93-3741

実施中!!

訪問型生活援助サービス従事者研修

受講料
無料!!!

訪問型生活援助 サービスって何?

団塊の世代が75歳以上になる2025年には全国で介護職員が約38万人不足するとされています。介護人材の不足に対し、どう対応していくかということで開始されたのが訪問型生活援助サービスです。

このサービスは各市町村で行われている事業で、奈良市では平成29年4月から始まりました。介護保険の要介護度が要支援1、2の方、地域包括支援センターが実施するチェックリストでサービスが必要とされた方を対象にした訪問サービスです。

サービス内容は、主に掃除、洗濯、調理、買物代行等の生活援助を行います。

研修内容

- ・介護予防・日常生活支援総合事業について
 - ・職務の理解、職業倫理、秘密保持、衛生管理
 - ・尊厳の保持と自立支援
 - ・本サービスで行って良い行為、行うことができない行為
 - ・生活支援技術、リスクマネジメント
 - ・老化・認知症・障害等の理解
 - ・介護におけるコミュニケーション技術、接遇マナー 等
- ※2日間の研修になっており、2日間連続で受講する必要があります。

対象者

- ・ヘルパー資格を持っていない方
 - ・介護の仕事に興味がある方
 - ・奈良市内に在住の方
- ※市外在住であっても、奈良市内の訪問型生活援助サービス事業所に雇用されている方、または雇用される予定の方は受講可能です。



サービス従事者の魅力

1 サービスを利用する高齢者の心の支えとなることができる

サービス従事者は利用者の生活を身近で支えるパートナーとして、利用者の相談に乗ることや話し相手になることもあります。直接感謝されることも多く、たくさんの利用者の笑顔に出会うことができ、やりがいを感じることができます。

2 人の暮らしの質を高めることができる

例えば、買物の代行で、好きな物が食べられるようになることは、生活の向きさにつながります。このように少しの手伝いをする事でその人の生活の質を大きく向上させることができます。

3 自身の身体への負担が少なく働ける

ホームヘルパーとは違い、入浴・食事・排泄等の身体介護を行うことはありません。そのため、身体介護を行うには体力に不安がある方でも、働くことができます。

住み慣れた自宅・地域でいつまでも

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくためには、生活を支えるサービスと自身の社会参加が必要です。元気な高齢者が生活支援の担い手として活躍することも期待されており、社会的役割を持つことで、生きがいや介護予防にもつながります。

日中に時間のある方や、退職後に何かしたいとお考えの方など、この機会に研修を受けてみませんか?

皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

申込方法

研修受講申込書は奈良市役所ホームページからダウンロードできます。

奈良市福祉政策課



(問い合わせ先)

社会福祉法人奈良市社会福祉協議会

生活支援課 在宅支援係

電話：0742-93-3261 FAX：0742-61-0340

旗・応援幕・カップ・バッジ
株式会社 **野崎旗店**

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760

E-mail: hata@nozaki.net

HP **野崎旗** で検索!

相続対策・生前贈与

確定申告・相続税・資金調達・登記
保険代理業務・金利過払いのご相談など

奈良の地で開業80年の実績。皆様のさまざまな疑問・ご要望に「総合力」で誠実にお応えいたします。

TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681

税理士法人 森田会計事務所
森田 功 司法書士事務所

MORITA

あなたが抱えている疑問や悩みを **窓口一つ** で解決

相続にお困りの方

初回無料相談実施中

☎ **0120-01-9674**

奈良市西大寺栄町 3-23 サンローゼビル
税理士事務所 SBL 内 近鉄西大寺駅徒歩3分

SBL相続プラザ

けろく使える。ろくきん

すべての勤労者の笑顔のために

近畿ろくきん

http://www.rokin.or.jp

お客様センター ☎0120-191-968

(利用規約) (プライバシーポリシー)

学校法人専修大学 厚生労働大臣指定校 奈良県知事認可の専修学校

関西学研医療福祉学院

最短期間で介護・リハビリ・看護のプロになる!

介護福祉学科(昼2年・40名) 夜間「高の原」駅より徒歩3分

作業療法学科(昼3年・40名)

理学療法学科(昼3年・40名)

言語聴覚学科(昼2年・40名)

看護学科(昼3年・40名)

http://seitani.jp

関西学研

〒631-0805 奈良市右京1丁目1-5

TEL: 0742-72-0600 FAX: 0742-72-0635

検索

携帯・スマホで検索

福祉車両のレンタカー
お気軽にご用命ください

ハイエース 2台
ノア 1台
ワゴンR 1台

社団法人 日本福祉車両未来研究会
Japan welfare-car future meeting club
http://www.29mirai.com/

ガラジュモリ

奈良市北之庄西町1丁目11-3 TEL: 0742-61-5662 (すずき)

『介護予防教室』に参加しませんか!?



東西南北福祉センター、都祁福祉センター、月ヶ瀬福祉センターでは、奈良市より委託を受け、市内の60歳以上の方を対象に、心身の健康維持・増進と仲間づくりの場として「介護予防教室」を開講しております。ぜひご参加ください。なお、詳しい内容等は、各センターへお問い合わせください。(奈良市長寿ポイントは対象外になります)

東福祉センター

〒630-8113 奈良市法蓮町1702番地の1
TEL 0742-24-3151 FAX 0742-27-9028

* 事業内容 *

- ①歌体操 歌いながら簡単な体操でパワーアップ
毎月第4水曜日 午前10時30分～11時30分
- ②ミュージックケア 音楽に合わせて楽しく心も体も動かしませんか?
奇数月第4火曜日 午前10時～12時
- ③介護あれこれ 介護する方される方、ちょっとした工夫を教えます!
毎月第2木曜日 午前10時30分～11時30分
- ④認知症予防サロン「脳活性化リハビリ教室」
楽しいゲームをとおして脳を活性化させませんか?
毎月第1・3木曜日 午前10時～12時
(4・5・12・1月は第3木曜日のみ)

北福祉センター

〒631-0805 奈良市右京一丁目1番地の4
TEL 0742-71-3501 FAX 0742-71-3548

* 事業内容 *

- ①ミュージックケア
音楽に合わせてダンスと体操、リラクゼーション、運動感覚の促進
毎月第2土曜日 午前10時30分～11時30分(8月のみ26日)
- ②リズム体操 筋トレ・脳トレプログラム、ストレッチ、認知機能改善運動
2月までの毎月第3木曜日午後1時30分～2時30分
- ③にこにこ体操
有酸素性運動、筋力づくり運動、ストレッチ、バランス運動など
毎月第2火曜日 午前11時10分～12時10分(10月と1月は休み)
- ④太極拳 24式太極拳 呼吸法、静止動作の鍛錬
2月までの毎月第2金曜日午前10時30分～11時30分
- ⑤らくらく体操 自彊術、ペア体操、全身の働きを整える健康体操
7月から毎月第4木曜日午前10時30分～11時30分(3月のみ29日)

西福祉センター

〒631-0024 奈良市百楽園一丁目9番13号
TEL 0742-41-3151 FAX 0742-41-3150

* 事業内容 *

- ①らくらく体操
自彊術、ペア体操、全身の働きを整える健康体操
毎週火曜日 午前10時30分～11時30分

都祁福祉センター

〒632-0245 奈良市蘭生町1922番地の8
TEL 0743-82-2624 FAX 0743-82-2625

* 事業内容 *

- ①基礎的な運動指導
毎月 第2水曜日 午後1時30分～2時30分
第4木曜日 午後1時30分～2時30分

南福祉センター

〒630-8443 奈良市南永井町45番地の1
TEL 0742-62-3730 FAX 0742-62-3780

* 事業内容 *

- ①うたって、踊って、健康づくり♪
毎週水曜日 午前11時～12時

月ヶ瀬福祉センター

〒630-2302 奈良市月ヶ瀬尾山1124番地
TEL 0743-92-0204 FAX 0743-92-0967

* 事業内容 *

- ①健康体操 椅子に座ったままできる体操
第1水曜日 午前10時30分～11時30分

○ 養護老人ホーム ○ 特別養護老人ホーム
○ ケアハウス ○ デイサービスセンター

昭和7年(1932年)創設以来85年間
「和顔愛語」の福祉の心で運営

社会福祉法人 奈良市和楽園

〒630-8424 奈良市古市町1886番地の1
TEL(0742)63-5500 代 FAX(0742)63-6051

<http://www.warakuen.or.jp>

職員募集中

奈良市和楽園

AIUの生活サポート総合補償制度

・日本初の知的障害児者・自閉症児者専用保険です。
・病気やケガで入院した際の・・・
付添介護費用・差額ベッド費用・入院経費用・入院一時金付着
・他人への損害賠償、本人のケガの補償もセッされています。

＜お問合せ先＞
ジェイアイシーウエスト株式会社
大阪市中央区内本町1-2-11-401
tel: 06-6941-5187

住み慣れた地域で
その時々に必要な介護に合わせた
サービスが選べる 多機能な施設

ミック登美ヶ丘

一般型 デイサービスセンター グループホーム
認知症対応型 デイサービスセンター 介護相談センター
小規模多機能型サービス 奈良市押熊町2261
ならやま大通り ユニクロ 南

ご見学・ご体験
随時 歓迎 ☎(0742)40-2350

5日間お試しキャンペーン
2,000円 (税込)
1食あたり400円

宅配御膳
定食 定食 定食 定食 定食

月～金まで毎日お届けいたします

YOSH!KE! 0120-074433

ご入居者様募集中!

住宅型有料老人ホーム

月額
150,500円～

家賃、管理費、食費を含む

トウインクル 中山町
奈良市中山町2番1
0120-8343-58
介護スタッフ同時募集中です。

ご入居者様募集中!

住宅型有料老人ホーム

月額
138,000円～

家賃、管理費、食費を含む

トウインクル あやめ池
奈良市西大寺竜王町一丁目4番75号
0120-8343-58
介護スタッフ同時募集中です。

広告募集中!!

地域福祉活動の情報紙「ならし社協だより」に広告を掲載していただける企業や事業所を募集しています。

多くの方に読まれていますので、PRにご活用ください!

※年4回発行 1回 18,500部。
各18枠。1枠=6,000円です。

お問い合わせは、奈良市社会福祉協議会
総務課まで TEL: 0742-93-3100

平成29年度 賛助会員のご紹介

(4月末日現在、ご加入いただいている方々です)

- ・ 株式会社オクダ商店
- ・ お弁当のしあわせ家
- ・ 株式会社カラージュモリ
- ・ 共同精版印刷株式会社
- ・ 百済書房
- ・ グループホーム どんぐり
- ・ シンレキ工業株式会社関西事業所
- ・ 税理士事務所SBL
- ・ セントラルビジネス株式会社
- ・ 戸尾建築設計事務所
- ・ 株式会社奈良事務機
- ・ 奈良ヤクルト販売株式会社
- ・ 株式会社南都銀行
- ・ 株式会社梅松園
- ・ 株式会社堀川工務店
- ・ 正木商事株式会社
- ・ ミック登美ケ丘
- ・ 株式会社八州エイジェント
- ・ 株式会社ユニオンハートヤマダ
- ・ 株式会社米澤開発
- ・ MS奈良株式会社

ご協力ありがとうございます。



ヒントをもとに、空いているマスにひらがなを入れてください。太枠の文字を上から順につなげてできる言葉が答えです。
答えは、どこかのページにあるよ!探してみね☆

答え

ヒント1 奈良 帝塚山地区では、地域住民の [] [] [] [] を目的として、毎朝の、公園でのラジオ体操が始まりました。

ヒント2 育英西中学校・高等学校の生徒たちが考案したお弁当は、「 [] [] [] [] 商品」として商品化されました。

ヒント3 [] [] [] [] な見守りは、日常生活の中で、いつもと違う様子や異変を感じた時に、専門の相談機関につながるための見守り。

ヒント4 東市地区の「3大まつり」は、高円の杜夏まつり、まるごと子ども [] [] [] []、敬老の集いの3つ

ヒント5 相談に乗ったり、話し相手になったりと、高齢者の心の支えとなることができるのが、訪問型生活援助サービス従事者の [] [] [] [] の一つ。

賞品

使い込むほどに増す「深み」と「愛着」
「レザーマスコット」(3名様)

- 商品…【染色⇒形成⇒ストラップ付け⇒つや出し】と一つ一つ丁寧に思いを込めて作っており、手作りゆえの個性が魅力です。
- 提供者…特定非営利活動法人 ふあーちえ たむたむ荘
(奈良市学園南日町2-6 ハイマート学園前203号 TEL/FAX 050-5004-6882)

応募方法

①クイズの答え、②記事内容のご感想・ご意見、③氏名、④住所、⑤連絡先を明記して、ハガキ、FAX、メールのいずれかで 下記へ。
クイズ正解者の中から抽選で賞品をプレゼントします。

応募締切

平成29年9月1日(金)

★ 前回(第32号)の答えは「しんねんど」でした。



編集 後記

季節は夏へと移り変わり、また猛暑日と呼ばれる日々がやってきます。熱中症にご注意ください。さて、編集委員として社協だよりに携わることになり、改めて気づきの大切さを知ると共に、伝え方の難しさを痛感しているところがあります。これからも身近な話題・情報をお伝えできるよう、しっかり水分補給をして取り組みたいと思います。(編集委員N)

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
発行責任者：事務局長 高原 俊裕
〒630-8454 奈良市杏町79番地の4
TEL: 0742-93-3100 FAX: 0742-61-0330
E-mail: hureai@narashi-shakyo.com
URL: http://www.narashi-shakyo.com



奈良市社協 検索

ご高齢の方や、障害をお持ちの方で歩行困難などで治療院に通いづらい方

訪問鍼灸マッサージ ～今お持ちの健康保険証が使える～ 鍼灸・マッサージ

ゆうとぴあ® **ご自宅まで訪問いたします!**

利用者さまのお声

脳疾患の後遺症があるのですが、病状もよくわかってくれる先生で、話もよく聞いてもらっています。

ぐっすり眠れるようになりました。

わたしは、保険負担1割なので1回340円～580円程度です。負担が少なくて、しかも家まで来てくれてありがたいです。

夜中のトイレの介助がなくなり負担が減りました。

糖尿病で人工透析を受けていますが、訪問マッサージは便利です。透析のスケジュールに合わせてもらいながら、毎週3回お願いしています。



無料お試しマッサージのお申込みは
0120-977-207

訪問時間 朝9時～夕方6時 休診日 土曜日午後・日曜日・お盆・年末年始

ゆうとぴあグループでは1年間延べ2万人の施術実績

安心と安全と信頼の実績



訪問鍼灸マッサージ

株式会社 日本在宅サービス

訪問鍼灸マッサージ ゆうとぴあ

〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町2丁目84 TEL/0742-81-3132 FAX/0742-81-3112 HP http://www.nihonzaitaku.com/